

小学校再編の進め方について

1 これまでの主な経緯

(1) 小学校の再編方針について（平成 30 年 12 月策定「山元町小・中学校再編方針」）

①再編方針：10年後を目途に「小学校1学校区」

中学校再編後、児童数の推移等を見据えながら、目標年を設定し最終的に小学校1学校区として調整を進める。概ね10年後を目途として進める。

②再編の必要性（留意点）

- ・クラス替えができる学校規模が望ましい。複式学級編制は避ける必要がある。
- ・人口推計から最終的に1学校区となることが想定。
- ・将来確実に複式学級が想定される。今のタイミングで1学校区とする方向性を示し、中学校再編後に調整する。

(2) 令和 3 年 10 月 25 日「総合教育会議」での確認事項

①小学校再編の検討に入ることについて

⇒ 新中学校の開校後に小学校再編の検討に入るとしていたことから、令和4年度から検討に入るべきである。

②策定した方針に基づいて再編を進めることについて

⇒ 子どもの数について、定住促進事業などで再編検討時より増えてはいるが、方針を見直すまでには至っていないため、方針に沿って検討を進めるべきである。

③再編を進めるにあたっての主な検討事項について

⇒ 小中一貫の考え方によって、校地・校舎の位置も変わってくるのではないかと。それぞれが関連しているため、十分に検討すべきである。

(3) 令和 3 年 11 月 19 日「議会全員協議会」で上記(2)の確認事項を報告

(4) 令和 4 年 5 月 6 日「総合教育会議」での確認事項

*町長の意向（公約「小学校1校への再編は改めて慎重に検討」）

- ・学校再編はまちづくりにも関わることから、関連事務を一旦保留とし、もう少し時間をかけて検討したい。

*教育委員から

- ・方針どおり再編を進めるべき。ただし、町長の意向を踏まえ、再編をどのような形で進めるか、共通理解を図りながら検討するというところでどうか。

(5) 令和4年5月23日「議会全員協議会 行政報告（町長）」で(4)の確認事項を報告

2 今後の取組

(1) 「小学校の再編に関する町長との懇談会」の開催について（別紙）

- *趣旨
 - ・平成30年12月策定「山元町小・中学校再編方針」の内容確認
 - ・町長との懇談による保護者・町民の意見聴取
- *主催 山元町・山元町教育委員会（共催）
- *日時 11月12日（土）、13日（日） 両日とも10時及び14時（計4回）
- *会場 各小学校区4会場（学校体育館・防災拠点等）
- *対象 各地区住民（幼・保・小等の保護者を含む）
- *周知 各戸配布（10月第3週） 広報やまもと（11月号）

(2) 「懇談会」を踏まえたその後の小学校再編の取組（方向性）について

- *令和5年1月開催予定の「総合教育会議」において、町長の意向を確認し教育委員と協議する。